

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第89号 2010年10月

# やどりき水源林ニュース

発行 (財) かながわトラスティみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会  
 ☎ 220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内  
 ☎ 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

## 定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週**土曜・日曜**の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

## 酷暑を耐えた初秋の水源林を探る!

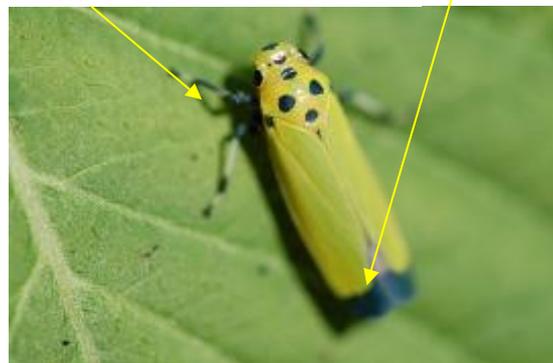


スズメガ科のホシホウジャク ストローのような口で吸蜜中

暑さ寒さも彼岸までとは言え、今年の夏は9月末まで酷暑でした。全国で1万人近くの人が熱中症で搬送されたそうです。人もこんな具合ですから、水源林の住民達はどうしているのでしょうか? 植物達は真っ赤な実をつけているのでしょうか? マクロレンズを通して小さな生命(命)を追ってみました。

翅の先が黒いのが特長

脚は黄色と黒のツートンカラー



アダ名はバナナ虫\*ツマグロオオヨコバイ



### 上臈蜘蛛<ジョウロウグモ>

江戸時代大奥女中の最高位を「大上臈」と呼んでいました。色彩もさることながら、このデザインはやはり、女郎ではなく「大上臈」の風格。妖しい美しさを感じませんか?



エゴマとウラナミシジミ



ナガコガネグモ 雌 雄

網に近づいたりさわったりすると、危険を感じて網を前後にゆすり脅かす。網は地面に垂直で綺麗な円網(えんもろ)。♂は小さく縞模様はありません。



カマキリ カマキリの名前は獲物を捕まえるのに適した前脚からきています。螻蛄(とうろう)と書いてカマキリと読ませることがあるそうです。獲物を追いかけることはなく、待ち伏せ型の狩をして、小さな虫を食べる事が多いです。



カラスアゲハか? ミヤマカラスアゲハ 体のふくらんだ部分を走る黄色い線が(矢印)円を描いて一周すればミヤマカラスアゲハ、前半周にとどまるのがカラスアゲハです。



ヤマトシジミ

### 今年の秋は遅れ気味です。猛 ダッシュ!!



甘み不足のヤマボウシ



マスカットのような  
ホソバテンナンショウ



ミヤマシキミ



ゲート前のクリ

### 10月のトピックス

何の木でしょう?  
Bコース、ミツマタの群落を過ぎて、沢のそばスギの樹洞から他の樹が顔を出しています。



コクサギ



アブラチャン

### 11月の水源林

H22年成長の森見学会が3日と13日に行われます。明るい声が水源林を賑わします。



参考資料：文一書房<昆虫の食草・食樹>井上信夫・林 将之/著 ナツメ社<図解雑学・昆虫の不思議>三枝博幸他著